

# NEWS RELEASE



帝国ホテル  
大阪



2025年（令和7年）12月15日

2026年3月15日に迎える開業30周年に向けて

## 帝国ホテル 大阪 315文字の想い出エピソード募集

募集期間：2025年12月20日（土）～2026年2月20日（金）

募集テーマ：「あの時、帝国ホテル 大阪で。」

一部の応募作品は、開業記念日当日に

株式会社FM802が運営する『FM COCOLO』のラジオ番組内でご紹介します



写真はイメージです

帝国ホテル 大阪は、2026年3月15日（日）に開業30周年を迎えるにあたり、2025年12月20日（土）から2026年2月20日（金）までの期間、お客様から帝国ホテル 大阪にまつわる心に残るエピソードを開業記念日にちなんだ315文字以内で募集します。

本企画は、お客様のホテルでの特別な時間や忘れられない思い出などを共有いただき、ホテルそのものの良さを多くの方と改めて認識し、お客様との絆を再確認したい、という想いを込めて実施します。

また、お客様の想いを幅広く知っていただくため、関西を代表するラジオ局の1つである株式会社FM802の協力を得て、開業記念日当日の『FM COCOLO』のラジオ番組内でもお届けします。

『FM COCOLO』の番組DJである山添 まり氏を審査員に迎え、エピソードの選考会を行い、最優秀作品賞に選ばれた方には賞品として宿泊ご招待券をお贈りします。

なお、ご応募いただいたエピソードの一部は30周年特設サイトや公式SNSでもご紹介します。

「帝国ホテル 大阪 315文字の想い出エピソード募集」の概要は次の通りです。

## ＜「帝国ホテル 大阪 315文字の想い出エピソード募集」概要＞

募集期間：2025年12月20日（土）～2026年2月20日（金）

募集内容：帝国ホテル 大阪にまつわる心に残るエピソードを315文字以内でつづっていただいた文章を募集します。

テーマ：「あの時、帝国ホテル 大阪で。」

応募方法：応募フォームまたは郵送

### 【応募フォーム】

募集期間中、公式ホームページよりアクセスしていただけます。

### 【郵送】

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-50

帝国ホテル 大阪 総支配人室企画課「想い出エピソード募集」係

※応募用紙を公式ホームページよりダウンロードしていただけます。

審査員：山添 まり氏（FM COCOLOの番組DJ）、帝国ホテル 大阪総支配人 鈴木 稔樹

協力：株式会社FM802

商品：最優秀賞（1作）帝国ホテル 大阪宿泊券

優秀賞（2作）帝国ホテル 大阪ペア食事券

お問い合わせ：帝国ホテル 大阪 総支配人室企画課「想い出エピソード募集」係

TEL. (06)6881-4601（直通）、（10:00～17:00 ※土・日・祝日を除く）

特設ページ：<https://www.imperialhotel.co.jp/osaka/special/osaka-anniversary-30th-story>

## 【ご参考】帝国ホテル 大阪について

帝国ホテル 大阪は、1890（明治 23）年に東京・日比谷に開業した帝国ホテルの歴史と伝統、おもてなしの精神を受け継ぎ、1996（平成 8）年3月に大阪・天満の地に開業しました。

周辺には、大阪市中心部を流れる水都・大阪を代表する川のひとつである大川に沿って桜並木が続く「毛馬桜之宮公園」や桜の通り抜けで知られる「造幣局」が位置し、春には満開に咲き誇る桜を、夏には日本三大祭りの1つに数えられる「大阪天満宮」の天神祭の奉納花火や大川を行き交う船渡御を楽しんでいただけるなど、大阪の都心にありながらも四季折々の自然を感じられるホテルとして多くのみなさまに親しまれてまいりました。



## ◎開業 30 周年記念 スローガン・シンボルマーク

開業 30 周年記念期間：2025 年 10 月 1 日（水）～2027 年 3 月 31 日（水）

### ●スローガン 「つないでいく、歩んでいく。」

この 30 年の歩みは、お客様や地域のみなさまとのつながりはもちろん、帝国ホテルがつないできたおもてなしの歴史や各事業所や従業員がつないできた想いがひとつになって実現できました。今後も、さらにみなさまに愛されるホテルであるために、新しいことにも挑戦しながら一步一歩確実に未来に向けて進んでいきたいという想いを込めました。

### ●シンボルマーク



シンボルマークのデザインは、帝国ホテル 大阪 30 年の歴史と未来を、帝国ホテルのコーポレートカラーのひとつである“インペリアルゴールド”を使用し、「30」の文字から広がる波紋によって表現しました。「お客様への感謝の気持ち」と「おもてなしの心」が少しづつ広がって大きくなっていく様と、これから新しい未来に向かって着実に広がっていく姿の両方をイメージしたデザインです。